

平成17年度事業報告

1 会議等開催状況

(1) 平成17年度南予流域林業活性化センター総会

日時 平成17年10月27日(木) 13:30～

場所 宇和島市 サブライムホール

(2) 宇和島・北宇和地区森林組合及び林業担当課長会

日時 平成17年 5月31日(火) 13:30～

平成18年 3月 3日(金) 15:30～

場所 宇和島地方局 5階会議室

議題 ①林業関連事業の推進について

②森林組合の合併について

③その他

(3) 南予流域林業活性化協議会

第1回 日時 平成17年10月5日(水) 10:30～

場所 宇和島地方局 会議室

議題 ①平成17年度総会について

②南予流域林業活性化センター事業推進について

③その他

第2回 日時 平成17年11月18日(金) 14:00～

場所 宇和島地方局 会議室

議題 ①部会活動について

②先進地視察研修について

③その他

2 部会別実績報告

(1) 南宇和森林組合活性化協議会

平成6年度、「森林組合合併検討会議」の下部組織として活動を開始し、平成7年3月、当森林組合理事会において『南宇和森林組合活性化協議会設立』を決議し、同年4月、各町村担当課長等の参画を得て活性化協議会を設立し、同協議会の名の下に「南宇和森林組合活性化基本方針書」を承認した。

この方針書においては、次の事項を主要課題としているが、これに基づき平成17年度では、以下の事業等を実施した。

- 主要課題
- 1. 組合作業班員の拡充強化
 - 2. 組合執行体制並びに施設規模の整備拡充
 - 3. 行政支援の強化
 - 4. その他

- ① 広報誌「組合だより」発行
平成17年11月 総代200名、林研グループ会員外へ郵送
- ・総代会決議内容等
 - ・交付金制度に伴う除間伐奨励金について
 - ・森林組合執行体制等

- ② 先進地視察研修
平成17年11月24日 27名参加
- 西予市城川町窪野 (株)エフシー
列状間伐による作業方法について
スイングヤーダーとプロセッサの組み合わせ
 - 鬼北町小松
2段林による育林方法について
 - 宇和島市津島町
南予森林組合津島市場 記念市による市売り状況

(2) 宇和島地区森林組合合併検討会

- | | | | |
|-----|----|-----|-------------------------|
| 17年 | 2月 | 2日 | 南予・津島町森林組合合併検討参事会 |
| | 4月 | 28日 | 南予・津島町森林組合合併検討会 |
| | 7月 | 11日 | 南予・津島町森林組合合併説明会・予備契約調印式 |
| | 7月 | 23日 | 南予・津島町森林組合合併総会 |
| | 9月 | 1日 | 南予・津島町森林組合合併登記 |
| 18年 | 1月 | 20日 | 南予・日吉森林組合合併検討参事会 |
| | 5月 | 16日 | 南予・日吉森林組合合併検討参事会 |

平成17年度も引き続き上記のとおり、市町の合併と併せて調整・事務処理を行った結果、津島町森林組合については、新宇和島市の合併に合わせて南予森林組合との合併を達成できた。しかしながら、日吉森林組合については、合併に向けて鋭意検討を継続中である。

(3) 林業担い手機械化部会

- 木材価格のかつてない低迷や林業労働者の高齢化に鑑み、労働生産性の向上を達成して林業の採算性を確保するためには、高性能林業機械化の推進が早期に求められる。
- 高性能林業機械化の推進により、労働安全性の確保や労働強度の軽減から、若年労働力の参入も期待される。

①平成17年度の事業実績

- 平成17年12月20日、南予素材生産業協同組合（宇和島市三間町）が、林業構造改善事業を活用し、高性能林業機械3台（プロセッサ1台、フォワーダ2台）を導入した。

②先進地視察研修

○平成17年12月21～22日 17名参加

- ・ 高知県 香美森林組合、梶原町森林組合
- ・ 香美森林組合においては、大面積の団地を合意形成して、高性能林業機械を導入した効率的な間伐について研修した。
- ・ 梶原町森林組合においては、風力発電の売電益を活用して、森林認証を基軸とした事業活動など、地域完結型の運営について研修した。

○平成18年1月24日 21名参加

- ・ 高知県 大正町役場
- ・ 直営作業班を編成し、急傾斜な地形条件ながら、試行錯誤を重ねて独自の作業体系により、高能率な収入間伐を実施している。

③部会開催

平成18年3月3日

- ・ 南予流域にふさわしい施業体系（間伐）について検討した。

(4) 森林整備促進部会

○平成13年度から部会の名称を「森林整備促進部会」とし、間伐推進のための諸施策や地域産材の需要拡大等に関する調査を活用して、関係団体の森林整備推進に活用した。

①平成17年度の事業実績

○流域森林・林業活性化促進対策事業のうち、流域資源循環利用促進対策に取組み、「国産木材で家を建てよう」と題して、地域木材需要拡大を目的としてパンフレットの発行を実施した。

②部会開催

平成18年3月3日

- ・ 南予流域エコハウス建築促進事業（案）の検討
国産木材の需要拡大の観点から、地域材にこだわる流域内大工・工務店の完成見学会を支援する事業の検討を実施した。

